



郵便はがき

株主通信 第37期（平成23年12月期）中間
（平成23年1月1日～平成23年6月30日）



株主名簿管理人事務取扱所
中央三井信託銀行 証券代行部
168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
（証券代行事務センター）
電話 0120-78-2031（フリーダイヤル）

3329

ご案内は内側にあります。矢印方向にゆっくりといねいに開いて中をご覧ください。

株主の皆様へ

拝啓 平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。
さて、当社第37期上半期（平成23年1月1日から平成23年6月30日まで）の事業の概況をご報告申し上げます。

敬 具

平成23年9月

代表取締役社長兼会長 谷口 義晴

業績の概況

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、中国を筆頭に新興国の内需拡大に伴い景気が拡大する一方、欧米経済の不安定感、中東地域における政情不安など景気の拡大ペースを遅延させる要因もあり、全体としては緩やかに拡大傾向となりました。わが国経済においては円高、雇用不安、デフレ懸念の中、世界経済の拡大に伴い改善傾向にありましたが、本年3月11日に発生した東日本大震災が東北地方へ甚大な被害を与え、サプライチェーンの寸断から全国的な生産流通活動に影響がおよび、更に、原発事故の影響から電力供給不安も発生し大きく落ち込むこととなりました。

このような経営環境の中、当社グループにおいては、一部自動車関係において震災の影響があったものの、省エネ関連の受注が堅調であったことや、震災に影響を受けていない海外取引先などからの受注増加に対応して参りました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の当社グループの売上高は8,613百万円（前年同期比4.3%増）となりました。利益面は、売上高の増加に伴い売上総利益が増加したことなどから営業利益は1,614百万円（前年同期比42.4%増）となりました。経常利益は受取利息等の収入から1,669百万円（前年同期比38.5%増）、四半期純利益は投資有価証券評価損を計上したものの、補助金収入や貸倒引当金戻入額が計上された結果1,038百万円（前年同期比44.7%増）となりました。

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は、前連結会

計年度末に比べ347百万円増加し28,181百万円となりました。その主な要因は、現金及び預金が340百万円、たな卸資産が569百万円増加したこと、また、売上債権が406百万円減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ21百万円増加し12,852百万円となりました。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ269百万円減少し3,906百万円となりました。その主な要因は、支払手形及び買掛金が239百万円、設備関係支払手形が105百万円それぞれ減少したことなどによります。

純資産合計は、前連結会計期間末に比べ638百万円増加し37,127百万円となりました。その主な要因は、四半期純利益の増加等により利益剰余金が536百万円増加したこと、評価・換算差額等の減算額が169百万円減少したことなどによります。

当第2四半期連結累計期間の連結キャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローにつきましては、たな卸資産の増加額549百万円、法人税等の支払額490百万円などの減少要因がありましたが、税金等調整前四半期純利益1,661百万円、売上債権の減少額423百万円等により1,620百万円の収入（前年同四半期2,677百万円の収入）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローにつきましては、定期預金の減少1,000百万円、設備投資による有形固定資産の取得719百万円等により287百万円の収入（前年同四半期107百万円の支出）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローにつきましては、配当金の支払488百万円等により642百万円の支出（前年同四半期488百万円の支出）となりました。

以上の項目に換算差額を調整した結果、当第2四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物の残高は1,295百万円増加し10,307百万円（前年同四半期8,523百万円）となりました。

		対前年同四半期 増減率	
売 上 高	8,613百万円		4.3%
営 業 利 益	1,614百万円	〃	42.4%
経 常 利 益	1,669百万円	〃	38.5%
四半期純利益	1,038百万円	〃	44.7%

会社概要

平成23年6月30日現在

商号 日本セラミック株式会社
英文 NIPPON CERAMIC CO.,LTD.
設立 昭和50年6月28日
事業内容 セラミックセンサ、フェライト、モジュール製品などの電子部品並びにその関連製品の開発及び製造販売
資本金 10,241百万円
従業員数 2,254名(連結) 257名(単体)
事業所 本社 南栄工場 湖山工場 先進技術開発研究所 八東研究所 東京営業所 大阪営業所 堺事務所

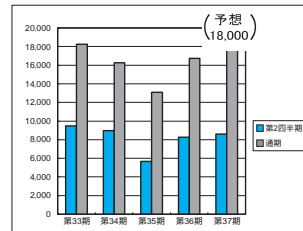
株主メモ

事業年度 1月1日から12月31日まで
定時株主総会 毎年3月
基準日 定時株主総会・期末配当 毎年12月31日
その他必要がある場合、あらかじめ公告する一定の日
株主名簿管理人 東京都港区芝三丁目33番1号
中央三井信託銀行株式会社
郵便物送付先 〒168-0063
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
中央三井信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先) 電話 0120-78-2031 (フリーダイヤル)
取次事務は中央三井信託銀行株式会社の
全国各支店並びに日本証券代行株式会社の
本店及び全国各支店で行っております。
単元株式数 100株
公告方法 電子公告
ホームページアドレス <http://www.nicera.co.jp/>
上場金融商品取引所 東証1部 大証1部

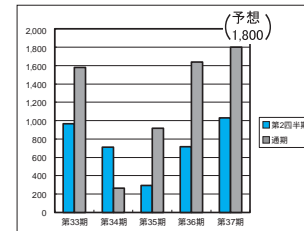
決算ハイライト

■ 第2四半期 ■ 通期

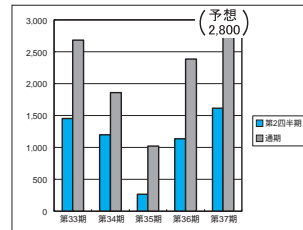
売上高 (百万円)



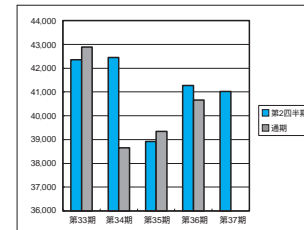
四半期(当期)純利益 (百万円)



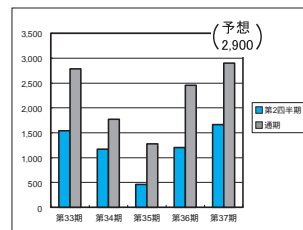
営業利益 (百万円)



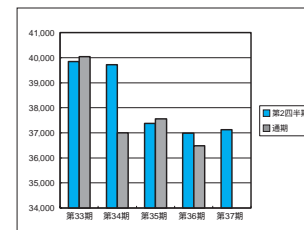
総資産 (百万円)



経常利益 (百万円)



純資産 (百万円)



トピックス

当社は昭和50年にセンサメーカーとして創業を開始し、以来住宅用向けの照明・防犯・防火各センサ、家庭電気製品用センサ、自動車向けセンサ等を開発、製造、販売しております。

これらのうち、当社が当上半期中に新たに取扱いを開始いたしました製品をご紹介します。

人感センサ付シーリングライト Qライトマルチ3 (SL-370-S)

～ 人が近づくとパッと自動点灯 人が居なくなると自動消灯 ～



- ・E26口金サイズの電球ソケットにねじ込むだけ、配線工事は不要、取り付けが簡単なセンサーライトです。
- ・内玄関、廊下、階段、トイレ、洗面所、クローゼットや物置他のシーリングライトとして最適です。
- ・電球はLED電球を付属しており、センサーと合わせて省エネ効果は抜群!
しかもLED電球なので超長寿命!
- ・点灯時間が選べます。(10秒、1分、3分、10分)
- ・点灯照度も3段階! (切、明、暗)

お問い合わせは、当社直販ショップ「e-安心」でお待ちしております。

<http://niceram.com> E-MAIL: market@nicera.co.jp
TEL: 0857-53-3503 FAX: 0857-53-3798